



令和3年度旅団第3次演習  
(連隊訓練検閲)

作戦名 紫の夜明け

連隊は、10月18日(月)から10月26日(火)までの間、上富良野演習場において、令和3年度第3次旅団演習に参加するとともに、連隊訓練検閲を受閲した。  
まず、真駒内駐屯地において作戦準備を完整させ、18日に駐屯地を出発、作戦地域の上富良野地区まで前進し、速やかに防衛準備に移行した。連隊は、旅団内右第一線主戦場地域守備部隊としての任務を完遂するため、私の勝ち目である「地形の利用」「アウトレンジからの対機甲火力の發揮」を追求すべく策定した「紫の夜明け作戦」に基づき、我が正面に突進する敵部隊を見事に破碎し、その任務を完遂した。  
本演習から帰隊後、連隊計画の研究会を開催し、問題点等については今後、是正していく所存である。



03 陸上自衛隊演習(応急出動準備)

連隊は、10月1日(金)から10月7日(木)までの間、真駒内駐屯地等において約30年振りに実施された「03陸上自衛隊演習」に参加して、出動準備の場面に主体に演練した。

本訓練において、初度携行補給品の受領・積載、装備品・行政文書・私物品の業務隊への移管、応用射撃訓練を始めとするミッションリハーサルを実施して、様々な観念の教訓(尺度)を獲得する等、今後に反映すべき事項を明確にすることができた。



普通科部隊等実習

連隊は、10月1日(金)から10月15日(金)までの間、「令和3年度一般幹部候補生課程普通科部隊等実習」を実施した。  
本実習は1中隊が担任し、幹部候補生学校において教育中の幹部候補生10名に対し、普通科連隊における練成訓練、勤務等を体験させ、連隊長等の指揮・統率、陸曹・陸士の実情を理解させ、部隊指揮の基盤を形成することにより、幹部としての地位と責任を自覚させた。



連隊安全の日

連隊は、10月12日(火)駐屯地、紅櫻及び西岡の慰霊碑を参拝し、殉職隊員を慰霊した。

連隊は、これまでに5件の訓練事故による7名の殉職と災害派遣任務中に1名の殉職が発生しているが、この内2件が10月27日に発生していることから、例年この日を「連隊安全の日」として連隊全員で参拝を行っている。

本年度は同時期に連隊訓練検閲を受閲するため、前倒しの日を通じた、殉職隊員に哀悼の意を表するとともに、隊員個々の安全意識の高揚と人命に関わる事故の未然防止を心に誓った。



特別体育課程学生候補者

いつも応援ありがとうございます。連隊、中隊の皆様喜んでいただける成績を残せるよう頑張ります。

まずは一刻も早く学生に昇格することを目標にがんばって参ります。特に中隊の皆様にはご負担をおかけいたしますが、今後ともご声援宜しくお願いいたします。 3普中 後藤士長



隊員コーナー

2人はとても活発でいつも仲良しで、2人でよく遊んでいます。休みの日は真駒内公園で元気に遊んでいます。私も一緒に遊び元気をもらっています。『鬼滅の刃』が大好きでテレビを見るときも一緒に。これから子どもたちには、自由な発想をもって自由に生きてほしいと思います。



ゆうと 悠翼(3歳) すずか 涼華(4歳)

定年退官者 紹介

第1普通科中隊 陸曹長 川村 清文 (R3.10.29退官) 大変お世話になりました。皆様もお体に気をつけて訓練頑張ってください。

